

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2018-2019年度 スローガン

「広げよう奉仕の輪、親睦・友情の輪」

第21回（通算1694回）2019年2月5日

◆◇◇ 本日の例会 ◆◇◇

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈7〉 2月結婚記念日「結婚記念日の歌」 |
| 〈2〉 国家斉唱「君が代」 | 橋本会員 11日 |
| 〈3〉 ロータリーソング「奉仕の理想」 | 〈8〉 出席状況報告 |
| 〈4〉 ビジター紹介 | 〈9〉 メークアップ報告 |
| 〈5〉 幹事報告 | 〈10〉 委員会報告 |
| 〈6〉 2月誕生日祝い「誕生日の歌」 | 〈11〉 ニコニコBOX 報告 |
| 中嶋会員 2日 白石夫人 5日 | 〈12〉 閉会点鐘 |

◆◇◇ 本日の卓話 ◆◇◇

本日の卓話 「イニシエーション・スピーチ」

江上聖和会員、野口典夫会員

〈2/12〉の例会 「例会休会日」

〈2/19〉の例会 「地区大会振り替え例会休会日」

2月21日(木) 「第2580地区大会」

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2019年1月22日 第20回(通算1693回)
開会点鐘 松林会長 B1「白鳳の間」
*ビジター紹介 2名 豊田正司様(東京御苑RC)/伊藤道男様(東京新都心RC)
*ゲスト紹介 2名 新本博司様(卓話講師・那覇RC)/ブルカエワ.マルジャンさん(奨学生)
出席 20名 欠席 14名 (免除者 1名)
出席率 60.60% 補正出席率(1/8) 90.91%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 地区青少年奉仕委員会より「青少年奉仕情報」第33号が届きました。
- ② 国際ロータリー人頭分担金の支払いを手配いたしました。
- ③ 事務局のPCをリース契約で大塚商会に依頼を致しました。今月中には設置予定です。

◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

新本博司様:国際協議会で仮免許を頂き、昨日帰国しました。小林ガバナー補佐共々、本免許めざして頑張ります。ご支援よろしくお祈りいたします。

伊藤道男様:本年もよろしくお祈り申し上げます。貴クラブの益々のご発展をお祈りいたします。

小林会員:新本ガバナーエレクト、次年度宜しくお祈り致します。卓話を楽しみにしています。

河東会員:お誕生日のお花、ありがとうございます。

古内会員:早退します。13時から人間ドックです。ニコニコ。

萱森会員:新本ガバナーエレクトお忙しい中、卓話ありがとうございます。楽しみにしています。ガバナー研修サンディエゴ、おつかれ様でした。

今週の合計 6件 24,000円
累計 1,756,179円

◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



「こども食堂～子供の貧困問題について～」

国際ロータリー第2580地区ガバナーエレクト

新本 博司 様

皆さんこんにちは。国際協議会のガバナー研修に参加して参りました。少しお話しすると、次年度RI会長のスローガンは「世界をつなぐ」です。

本人は農業専門の弁護士であります。とても人柄もよいです。今回の協議会には初めてローターアクトも参加しました。過去一度もなかった事です。

ローターアクトの人達が将来はロータリアンになる事を目標としての取り組みでした。他にもいろいろありますが、また別の機会にお話し致します。

今日は貧困問題についてお話致します。

現代は7人に1人が貧困とされています。沖縄に関しては、3人に1人が貧困とされています。

また日本も先進国の中では貧困という位置づけです。では貧困とはなにか。家がない、食べ物を食べられない、服や靴がないなど最低限の生活を維持する事が困難な状態を指しますが、日本においては経済的な理由で義務教育を受けられない、進学出来ないなど孤立していく子供の貧困も見過ごせなくなってきています。

また、年配の方たちの貧困層も問題化しています。同じように、食事が出来ない、孤立してしまっているなどの問題があります。今の社会、人生100歳と言われるが定年後の40年をどのようにして生きていくのか。幼い子供たちはどうやって生きていくのか。さまざまな問題があります。

そこで各地域では社会福祉協議会やNPOなどで子ども食堂を運営し地域社会の問題点を探り地域共生社会を目指しています。

例をあげると、豊島区はプレパークや子ども食堂に力をいれ、大勢で食べる楽しさを知ってもらいたい為に始めました。

そこで各地域では社会福祉協議会やNPOなどで子ども食堂を運営し地域社会の問題点を探り地域共生社会を目指しています。

例をあげると、豊島区はプレパークや子ども食堂に力をいれ、大勢で食べる楽しさを知ってもらいたい為に始めました。

子ども食堂とは、こどもが1人でも利用でき、地域の方たちが無料あるいは少額で食事を提供する場所となっています。子供の利用はもちろんの事、親子、地域の高齢者などの利用が多く、地域社会のコミュニティツールにもなっている。

子ども食堂は食材や教材などは寄付して、フードバンクを活用する事で費用をかけずに運用しています。こういった活動が広がりをもたせ各地域で目を向けられ、少しずつですが増えているのが現状です。個人的にも支援ができ、衣服の提供や、食の提供など、非常に多くの方が支援しています。では我々ロータリーとして何が出来るか。

各団体へのリサーチをし、問題点を把握する事で現状を理解し解決策を考える事が出来る。

さらにそれが地域社会への貢献にも繋がっていくと考えられます。このような活動が社会奉仕の原点であると考えています。

東京セントラルパークRCの皆さんと共に勉強しながら1年頑張りますので宜しく御願い致します。

ご清聴ありがとうございます。

【編集・記/中山会員】



◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



12月ニコニコ大賞の河東会員と榎本会員



皆出席表章1年の安田会員



米山奨学生のマルジャンさんへ
救世軍からのプレゼント

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 松林 茂 副会長 萱森 由美

幹事 榛村 浩一 会報委員長 塚本 将之

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

http://www.tokyocentralpark-rc.com/



ハンブルグで
一生の思い出を
つくろう